

(議員-1)

支払伝票

議員名 塚 理

項目	資料購入費
実施年月日	令和2年 5 月 12 日
金額	9,795 円
内容	議会質問文献入手代
支払先	株式会社インフォレスタ
支払年月日	令和2年 5 月 12 日
出納簿記入	記入済
摘要	

領収書

株式会社インフォレスタ 様

〒103-8003 東京都中央区本町1-34-134 電話 03-68588870 FAX 03-68588870

令和2年5月12日 現金 9,795円

支払金 9,795円

消費税 0円

合計 9,795円

※領収書等は重ならないように枠内に貼付してください。

お客様コードNo. [REDACTED]

請求書 No. 903741-1

20年 4月 30日 締切分 (30)

株式会社 インフォレスト

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-34-1 シャリエ本郷2F
本社/TEL:03-6858-8840 FAX:03-6858-8870
コンタクトセンター/TEL:03-6858-8839 FAX:03-6858-8866

■御不明な点、お問い合わせ等ございましたら、
至急ご連絡下さいますようお願い申し上げます。

自治医科大学
大学院
塚理(ご自宅)様

TEL [REDACTED]

毎度ありがとうございます。下記のとおり御請求申し上げます。※今回御請求金額には、繰越金額は含まれません。

前回までの御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求金額
0	0	0	9,795	¥9,795

伝票日付	伝票No.	御入金額	御買上額	摘要
20/ 4/21	140867		9,795 (890)	
			9,795 (890)	【合計】 (内消費税等10.0%)

振込先 [REDACTED]

※お振込みの際は、請求書右上の
ナンバーを併記下さいますよう
お願い申し上げます。

納品書 No. 140867

2020年 04月 21日



200421001

株式会社 インフォレスト

〒113-0033
東京都文京区本郷1-34-1 シャリエ本郷2F

●カスタマーサービスセンター
TEL03-6858-8839 FAX03-6858-8866

担当: ■

下記の通り納品致しましたのでご査収ください。

お客様コードNo. [REDACTED]

自治医科大学
大学院
塚理(ご自宅)様

TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]

品番	品名	数量	単位	単価	金額	備
	オンライン検索手数料(国内)	1		5,000	5,000	
	実費(国内 JST)	1		3,740	3,740	
	実費(国内 医中誌)	1		165	165	
						課税対象額
						消費税等
					8,905	
					890	

合計 ¥9,795

摘要: ※明細金額: 税抜きです。

(議員-1)

支払伝票

議員名 塚 理

項目	資料購入費
実施年月日	令和2年 7 月 21 日
金額	40,040 円
内容	議会質問文献入手代
支払先	株式会社インフォレスト
支払年月日	令和2年 7 月 21 日
出納簿記入	記入済
摘要	

領収書等貼付用紙
 株式会社インフォレスト
 〒134-0003 東京都文京区本郷2-18-4
 TEL: 03-68588870 FAX: 03-68588870
 代表取締役 塚 理
 入金日 令和2年7月21日
 金額 ￥40,040
 内消費税(%)
 現金
 小切手
 手形
 振込 ￥40,040
 領収証
 領収書

※領収書等は重ならないように枠内に貼付してください。

お客様コードNo. [REDACTED]

請求書

No. 904581-1

20年 6月 30日 締切分 (30)

株式会社 インフォレスト

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-34-1 シャリエ本郷2F
本社/TEL:03-6858-8840 FAX:03-6858-8870
コンタクトセンター/TEL:03-6858-8839 FAX:03-6858-8866

■御不明な点、お問い合わせ等ございましたら、
至急ご連絡下さいますようお願い申し上げます。

自治医科大学
大学院
塚理(ご自宅)様

TEL: [REDACTED]

毎度ありがとうございます。下記のとおり御請求申し上げます。※今回御請求金額には、繰越金額は含まれません。

前回までの御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求金額
0	0	0	40,040	¥40,040

伝票日付	伝票No.	御入金額	御買上額	摘要	
20/ 6/11	244152		1,650	(150)	
	280154		1,650	(150)	
	472620		1,650	(150)	
	713076		4,840	(440)	
	879197		2,420	(220)	
	879198		2,310	(210)	
20/ 6/12	239944		1,650	(150)	
	326025		1,650	(150)	
	488110		1,650	(150)	
	496037		1,650	(150)	
	505444		1,650	(150)	
	656009		1,650	(150)	
	713272		13,970	(1,270)	
	763748		1,650	(150)	
			40,040	【合計】	
			(3,640)	(内消費税等10.0%)	

振込先 [REDACTED]

※お振込みの際は、請求書右上の
ナンバーを併記下さいますよう
お願い申し上げます。

お客様コードNo. [REDACTED]

713076



20年 06月 11日 20061101449

株式会社 インフォレスト

〒113-0033

東京都文京区本郷1-34-1 シャリエ本郷2F

●カスタマーサービスセンター

TEL03-6858-8839 FAX03-6858-8866

自治医科大学
大学院
塚理(ご自宅)様

TEL: [REDACTED] FAX: [REDACTED]

運送: [REDACTED] 【49】

1 20061101449-001
社会保障費用をマクロ的に把握する統計の向上に関する研究 平成2017年 平成28年度巻 号 57-66 +表紙頁
黒田有志弥 (社会保障・人口問題研)
「社会保障費用をマクロ的に把握する統計の向上に関する研究」子ども医療費助成
ペーパー納品 一次手配

下記の通り納品致しましたのでご確認ください。

文献複写料	基本料 1件	¥600	¥600
	複写頁数 11頁		¥1,100
小計			¥1,700

2 20061101449-004
大規模データを用いた運動器疾患・呼吸器疾患・がん・脳卒中等の2016年 平成27年度巻 号 123-125 +表紙頁
飯塚敏晃 (東大 大学院経済学研究科),
大規模データを用いた運動器疾患・呼吸器疾患・がん・脳卒中等の臨床疫学・経済
ペーパー納品 一次手配

文献複写料	基本料 1件	¥600	¥600
	複写頁数 4頁		¥400
小計			¥1,000

3 20061101449-007 0021518X
小児科臨床
2015年 68巻 9号 1783-1788頁
友野順章 (大和市病院 小児科), 二村
小児医療費助成が深夜の不適切な救急外来受診を増加させる
JCLS ペーパー納品 一次手配

文献複写料	基本料 1件	¥600	¥600
	複写頁数 6頁		¥600
著作権料	1件	¥500	¥500
小計			¥1,700

(納品状況のお知らせ)

申込み文献件数	11 件
納品済み文献件数	0 件
本日の納品文献件数	3 件
ご返却文献件数	1 件
残りの文献件数	7 件

小計	¥0
小計	¥4,400
消費税	¥440
合計	¥4,840

※明細金額：税抜きです。 3 ※

納品書

2020年06月11日

No. 879198

自治医科大学
大学院

塚理(ご自宅)様

TEL

お客様コード

株式会社 インフォレスタ
〒113-0033

東京都文京区本郷1-34-1

シャリエ本郷 2F

●カスタマーサービスセンター

TEL03-6858-8839 FAX03-6858-8866

ご利用いただき誠に有難うございます。
下記の通り納品いたしました。
ご査収の程宜しくお願い申し上げます。

品名

数量 単位

単価

金額

備考

医療福祉政策研究 (2018年1巻1号55~61ページ)

目下紀生 (愛知県保険医協会)

子ども医療費助成制度と国庫負担減額措置について

オープンアクセス調査手数料

1 部

2,100

2,100

※明細金額:税抜きです。

消費税等

210

200421001

合計

¥2,310

納品書

2020年06月11日

No. 879197

自治医科大学
大学院

塚理(ご自宅)様

TEL

お客様コード

株式会社 インフォレスタ
〒113-0033

東京都文京区本郷1-34-1

シャリエ本郷 2F

●カスタマーサービスセンター

TEL03-6858-8839 FAX03-6858-8866

ご利用いただき誠に有難うございます。
下記の通り納品いたしました。
ご査収の程宜しくお願い申し上げます。

品名

数量 単位

単価

金額

備考

Progress in Medicine (2019年39巻2号171~174ページ)

加藤弘陸 (慶応大 大学院経営管理研究科), 加藤弘陸 (日本学術振興会), 後藤勲 (慶応大 大学院経営管理研究科)

医療従事者のための医療経済学入門 II. 各論 6. 子ども医療費助成制度による医療サービス消費・健康への影響

電子配信許諾料金

4 頁

300

1,200

文献 (電子納品)

1 件

1,000

1,000

※明細金額:税抜きです。

消費税等

220

200421001

合計

¥2,420

お電話コード No. [REDACTED]

納品書

No. 713272



20年 06月 12日 20061101449

株式会社 インフォレスト

〒113-0033

東京都文京区本郷1-34-1 シャリエ本郷2F

●カスタマーサービスセンター

TEL03-6858-8839 FAX03-6858-8866

自治医科大学
大学院
塚理(ご自宅) 様

TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]

担当: [REDACTED] [49]

1
[受領番号] 20061101449-002 [JISコード] 13458043

外来小児科
2017年 20巻 4号 520-520頁
佐藤洋一 (生協こども診療所), 山本春
当院における子ども医療費助成制度拡充後の受診状況の変化

[印] [印]
[印] [印]
ペーパー納品 二次手配

下記の通り納品致しましたのでご確認ください。

品名	単価	金額
文献複写料 基本料 1件	¥1,600	¥1,600
複写頁数 1頁		¥100
小計		¥1,700

2
[受領番号] 20061101449-003 [JISコード] 13489305

秋田県公衆衛生学雑誌
2017年 13巻 1号 38-38頁
小西哲平 (秋田大 大学院医学系研究科)
地方自治体による小児医療費助成が子供の受診行動及び健康に与える影響

[印] [印]
[印] [印]
ペーパー納品 二次手配

品名	単価	金額
文献複写料 基本料 1件	¥1,600	¥1,600
複写頁数 1頁		¥100
小計		¥1,700

3
[受領番号] 20061101449-005 [JISコード] 09121781

日本小児科医会会報
2015年 巻 50号 112-113頁
津田隆 (東京小児科医会), 林泉彦 ()
小児医療費助成に関する東京小児科医会会員の意識調査

[印] [印]
[印] [印]
ペーパー納品 二次手配

品名	単価	金額
文献複写料 基本料 1件	¥1,600	¥1,600
複写頁数 2頁		¥200
小計		¥1,800

4
[受領番号] 20061101449-006 [JISコード] 13435728

社会保検旬報
2016年 巻 2652号 16-22頁
長嶺由衣子 (千葉大 大学院医学研究院)
市町村における子ども医療費助成制度導入前後の受診動向一制度導入前後のA市レセ

[印] [印]
[印] [印]
ペーパー納品 二次手配

品名	単価	金額
文献複写料 基本料 1件	¥1,600	¥1,600
複写頁数 7頁		¥700
小計		¥2,300

5
[受領番号] 20061101449-008 [JISコード] 13478060

日本公衆衛生学会総会抄録集
2013年 72nd巻 号 542-542頁
前田恵理 (東大 大学院医学系研究科 公)
1都3県における小児医療費助成が受療行動及び健康状態に与える影響

[印] [印]
[印] [印]
ペーパー納品 二次手配

品名	単価	金額
文献複写料 基本料 1件	¥1,600	¥1,600
複写頁数 1頁		¥100
小計		¥1,700

送料	
小計	
消費税	
合計金額	

次頁へ

※明細金額：税抜きです。

お電話コード No. [REDACTED]

納品書

No. 713272



20年 06月 12日 20061101449

株式会社 インフォレスト

〒113-0033

東京都文京区本郷1-34-1 シャリエ本郷2F

●カスタマーサービスセンター

TEL03-6858-8839 FAX03-6858-8866

自治医科大学
大学院
塚理(ご自宅) 様

TEL [REDACTED] FAX [REDACTED]

担当: [REDACTED] [49]

6
[受領番号] 20061101449-009 [JISコード] 13478060

日本公衆衛生学会総会抄録集
2013年 72nd巻 号 537-537頁
村田正夫 (東京医歯大 大学院医歯学総合)
東京23区内での子ども医療費助成及び平日準夜間小児初期救急と年少人口との相関

[印] [印]
[印] [印]
ペーパー納品 二次手配

下記の通り納品致しましたのでご確認ください。

品名	単価	金額
文献複写料 基本料 1件	¥1,600	¥1,600
複写頁数 1頁		¥100
小計		¥1,700

7
[受領番号] 20061101449-011 [JISコード]

医事業務
2014年 21巻 445号 20-21頁
栗林 令子
福島県子ども医療費助成制度 2014年3月診療分から、社保併用レセプト請求が可能

[印] [印]
[印] [印]
ペーパー納品 二次手配

品名	単価	金額
文献複写料 基本料 1件	¥1,600	¥1,600
複写頁数 2頁		¥200
小計		¥1,800

[受領番号] [JISコード]

[印] [印]
[印] [印]
ペーパー納品 二次手配

品名	単価	金額
文献複写料 基本料 1件	¥1,600	¥1,600
複写頁数 2頁		¥200
小計		¥1,800

[受領番号] [JISコード]

[印] [印]
[印] [印]
ペーパー納品 二次手配

品名	単価	金額
文献複写料 基本料 1件	¥1,600	¥1,600
複写頁数 7頁		¥700
小計		¥2,300

[受領番号] [JISコード]

[印] [印]
[印] [印]
ペーパー納品 二次手配

品名	単価	金額
文献複写料 基本料 1件	¥1,600	¥1,600
複写頁数 1頁		¥100
小計		¥1,700

(納品状況のお知らせ)

申込み文献件数	11 件
納品済み文献件数	3 件
本日の納品文献件数	7 件
ご返却文献件数	1 件
残りの文献件数	0 件

送料	¥0
小計	¥12,700
消費税	¥1,270
合計金額	¥13,970

※明細金額：税抜きです。

7

(議員-1)

支 払 伝 票

議員名 塚 理

項 目	政務活動費
実 施 年 月 日	令和2年 9 月 14 日
金 額	5,000 円
内 容	会派の所属に伴い議員に対する政務活動費(9月分)を返還
支 払 先	
支 払 年 月 日	令和2年 9 月 14 日
出 納 簿 記 入	記 入 済
摘 要	

領収証書		茨木市 272116
令和 2年度	納付書番号 1600025151-01-00	
納付者	[Redacted]	
	塚 理 様	
令和2年度茨木市議会政務活動費(会派・議員交付分) 第2四半期分 精算による戻入		
納付金額	5,000 円	
納入期限		
所属	48110000 議会事務局 議会総務課	
大	11 議会	
中	01 議会	
小	01 市議会運営事業	
節	18 負担金補助及び交付金	
細節	03 交付金	
説明	101 政務活動費	
科目	1038	
茨木市	収納済印	
		

14000010630200

(納付者保管)



※領収書等は重ならないように枠内に貼付してください。

(議員-1)

支払伝票

議員名 塚理

項目	広報・広聴費
実施年月日	令和2年 12 月 2 日
金額	286,000 円
内容	議員通信15号
支払先	豊栄印刷株式会社
支払年月日	令和2年 12 月 2 日
出納簿記入	記入済
摘要	

領 収 証

No. _____


2020 年 / 12 月 2 日

塚理 様

¥ 286,000.-

但し A4 7344-3 折 V01.15 94,000 枚

上記の金額正に領収いたしました



豊栄印刷株式会社
 HOEI PRINTING
 531-0072 大阪市北区豊崎6丁目1番18号
 Tel. 06-6371-2876 Fax 06-6371-2870
 info@e-hoei.jp http://e-hoei.jp

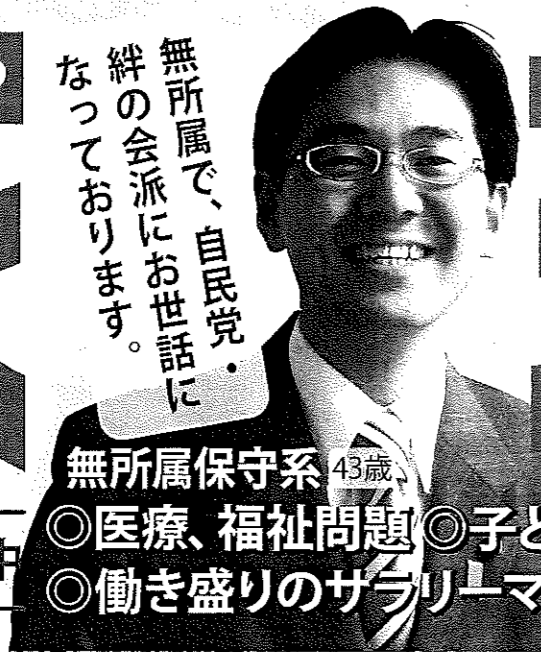
※領収書等は重ならないように枠内に貼付してください。

未来への責任! 命を守る政治 ~ 医療の塚 子育て政策にも奮闘中! ~

塚

つかさとる
無所属で、自民党・
縋の会派にお世話に
なっております。

無所属保守系 43歳
◎医療、福祉問題 ◎子どもたちを取り巻く問題
◎働き盛りのサラリーマンの政治参加



塚

専門分野として取り組み中

～約束の実現まであと一歩!～ 総合病院誘致実現へ

「今まで医療問題に取り組んできたことはわかるけど、どうして時間がかかったの?」「大学院での勉強や研究で茨木市にどんな成果がでているの?」等、議員通信Vol.14を読んでいただいた皆様から多くの問い合わせをいただきました(成果についての詳細は裏面に)。議員に就任した約15年前、初めは一人の戦いでした。本市医療に対する皆様の大きな不満、地域医療を何とか守りたいとの思いでサラリーマンを辞め、地域医療を守ることをマニフェストに大きく掲げ、議員になりました。しかし、待ち受けていたのは大きな壁でした。医療問題は国や大阪府の権限。「塚議員の思いはわかりますが、医療問題の取り組みをされたら、府議会議員か国会議員にならなければいけませんか?」との冷たい声も行政側からありました。医局から多くの医師が立ち去り、各地域の病院から医師の姿が消え、本市の民間病院においてもその姿が目に見えなくなり、「医療体制を何とかしろ」と声をあげる議員の数が増えました。

心強くなったものの、議員や職員ともに専門家がいないため、思い込みからくる平行線の議論にて問題が全く解決しない状態が続いていました。この間、様々な細かな施策提案は議会でしていましたが、「茨木市の医療体制」という大きな木の枝葉の部分の手入れを10年近く行っていた状態でした。「医療体制を立て直せ」と職員に言うのは簡単ですが実現はしません。そんな中、私はどうすれば実現できるかに全力を注ぎました。導き出したのは「自身が勉強をし、最先端のスキルを身につけ、手法を提案する。それを職員と共有することで職員も納得した上であれば、市民の皆様にも説明ができる」との考え方でした。取り組みから15年の歳月がかり、「民間病院の誘致」という幹の部分をやっと動き出したのは4年前です。成功事例という羅針盤がない状況で手探りにての試行錯誤の取り組みでしたが、やっと皆様との約束の実現まであと一歩のところまで辿りつきました。



そのスキルを身につけ、手法を提案する。それを職員と共有することで職員も納得した上であれば、市民の皆様にも説明ができる」との考え方でした。取り組みから15年の歳月がかり、「民間病院の誘致」という幹の部分をやっと動き出したのは4年前です。成功事例という羅針盤がない状況で手探りにての試行錯誤の取り組みでしたが、やっと皆様との約束の実現まであと一歩のところまで辿りつきました。

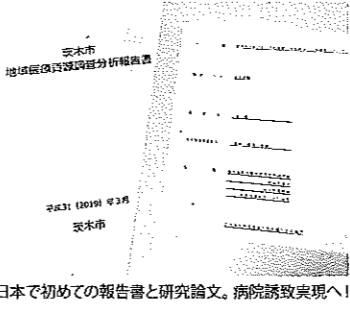
原本は、市議会事務局で保管しております。

地域から日本を変える! 議会から地域を変える!

●この国の医療を地域から変える!!
日本初の取り組みを茨木から!!

「大学院での勉強や研究で茨木市にどんな成果がでているの?」と、多くの問い合わせをいただきました。現在も多くの地域で地域医療崩壊が行政課題として取りあげられていますが、医療問題は都道府県の所管業務であり市町村は関与しないとの考え方があり、一般市や特別市のほとんどは行政組織として保健所(茨木保健所は大阪府の管轄)や医療政策担当部門をもち、都道府県のデータを利用して医療資源の過不足を判断してきました。本市も特別市かつ市民病院がないため、行政組織として保健所や医療政策担当部門や専門職員がいない状況であり、議員就任当初は、議会質疑においても行政側の答弁は都道府県のデータを根拠に「医療資源は不足していない」と判断し、行政課題として扱っていませんでした。しかしながら、市議会議員でも地域医療を守る取り組みはできるはずとの思いで、

- ①医師確保への取り組み(金銭だけでなく、医療従事者の働く環境の整備への支援)。
 - ②#8000、#7119の啓発による、救急医療の疲弊を軽減する取り組み。
 - ③医療総合相談窓口の設置による市民の不安解消への取り組み。
 - ④予防医療への取り組みやジェネリック医薬品の普及等。
- 地域医療への負担を少しでも減らし、市民の不安が少しでも軽減される医療環境作りを議会内外において取り組んできました。
- そんな中、8年前に変化ができました。
- ①医療政策担当部門、専門職員の設置と育成。
 - ②医師会だけでなく、地域の医療関係に携わる方々との対話の場の構築。
- についても議会提案することで、市民病院を持たない特別市では初の医療政策係を設置や健康医療推進分科会という地域医療について話し合う対話の場の設置が実現しました。また全国初の2次救急病院支援制度を含む、本市の民間病院への補助金の創設にも至りました。
- しかしながら、地域医療を考える際に一番大切な問題点が残っていることに気がきました。それは、今までの取り組みは大きな木の枝葉の部分であり、幹の部分の議論ができていなかったことです。そこで、地域医療を大きな視点で論じるために大学院で勉強、研究したのが、地域医療資源分析を用いることでした。2017年3月議会において、地域医療資源分析の手法、必要性を紹介し、その後、自身が大学院で習得したスキルを職員と共有し、どのように解析すれば良いか等の話し合いを続けました。そして2018年3月議会において地域医療資源分析についての予算を行政側から提案があり、大阪大学医学部との共同にて分析を行うことが決定しました。その後、2019年3月に全国初の茨木市地域医療資源調査分析報告書が完成し、この報告書をもとに2020年6月議会において阪急茨木市駅前における民間病院誘致調査予算が計上されることになりました。



日本初めての報告書と研究論文。病院誘致実現へ!

この取り組みは、先行事例や研究がなく、今まで誰も取り組んでいない状況で本当に大変でしたが、職員と一緒に議論をし、作り上げていくことで、市議会議員ではできないと言われ、長年かかった課題と大きな壁を乗り越えられたと考えています。今後は、より細かな分析にてどのような病院を誘致し、地域医療を再構築していくのか、皆様の移動手段を含めて多角的な観点から分析をし、皆様の福祉向上と医療への満足に繋げていきたいと考えます。

所属会派について 9月より自民党・縋会派にお世話になりました。自民党・縋会派は4名の議員が自民党の党籍を持たれ、私を含め2名が無所属の議員の6名で構成されています。会派にお世話になることになった理由は、会派に所属しない場合には特別委員会等への委員会審査に参加ができないこと等のデメリットが多くあることを7ヶ月間経験した結果、無所属の議員が在籍する自民党・縋会派にお世話になることにしました。

●安心して子どもを育てられる環境創り
～子育て政策にも奮闘中～

私は議会において、女性の社会進出及び、特に男性社会の強い現場の問題も取り上げてきました。そして、この4年の間には、子どもを育てながらの共働きの経験を議会で政策提案し、様々な施策に結びつけることができたと考えています。企業や現場だけに女性が働きやすい環境の改善を求めるだけでなく、その環境作りをサポートするもの行政の役割と考えています。今まで議会にて、多くの議員が保育所の待機児童問題を取り上げてきました。出産後の社会復帰への一歩として、保育所問題は大きな問題です。しかしながら、認可保育所、認可外保育所に関わらず、子どもが病気の際には、環境が一変してしまいます。



病児・病後児保育を行っている園や病院は限られており、本市の場合は病児保育については2ヶ所しか運営されておらず、近隣他市比較をすると、運営箇所が少ないだけでなく、預かり開始時間が他市に比べて1時間～2時間遅い状態でした。多くのお父さん、お母さんにヒアリングをすると、本市の場合は病児保育で子どもを預ける場合は午前中の勤務を休まなければならないことがわかり、私も経験しました。すぐに代わり

の人が見つからないような仕事や職種の場合は本当に大変なこともわかりました。そこで、病児保育運営の時間帯を近隣他市と同様な時間帯への移行、及びベビーシッター'用'に対する支援を提案した結果、ベビーシッター利用できる訪問型病児・病後児保育利用料補助制度の構築及び、病児・病後児保育の利用時間帯の改善が実現されました。また、新型コロナウイルス感染症禍にての出産も経験し、コロナ禍にての出産と子育てへの妊産婦さんの不安を目の当たりにしたことから、早期にオンラインによる妊産婦相談の導入を提案し、9月議会にて実現に至りました。

これからも、様々な環境にて(家庭内、幼稚園、保育所、共働き、シングル等)子どもを育てられている視点も交えながら子育て政策にも取り組んでまいります。(現在、私の子どもは全員、認可外保育所にてお世話になっています。その経験から、今まで議会でもなかなか取り上げられてこなかった認可外保育所問題について取り組んでいます。詳しくはホームページにて)

●茨木市発! 塚の取り組みが2020年度も全国に発信されました!!

●茨木での研究成果が全国を変え始めます!
Vol.14にてお聞きいただいた、2018年の「地域医療の見える化」での受賞に続き、2020年のマニフェスト大賞にて「明日からできる! 地域医療の見える化、わかる化、活かす化。～全国初! 医療資源調査分析を活用し、EBPM 北川正恭氏から受賞授与」に基づき地域医療の再構築～にて全国の優秀な政策2842件中、138件に選ばれ、



北川正恭氏から受賞授与

いただくことができました!!
これは、全国初の医療資源調査分析報告書を作成するまでの議会での質疑や過程、報告書を用いての病院誘致の提言までの取り組みが評価されたことから受賞に至ったものです。4年間において2度も賞をいただくことができました。(詳しくはマニフェスト大賞ホームページにて)
*大学院での研究や塚の提言に対して全面的に協力をいただいた、前市長の木本保平氏、現市長の福岡洋一氏及び研究に携わっていただいた消防、保健医療課を含め多くの職員皆様、機会を与えていただけた市民の皆様にも感謝致します。



関西エリアから議員で唯一選ばれました。

ご挨拶 ～痛みを知り、寄り添う～

「塚さんは、お子さんと一緒にイベントに参加されないの?他の議員は連れてきているよ」との声をいただきます。私は心に決めていることがあります。「相手から子どもの話が出るまでこちらからはしない」「議員の立場として子どもをイベントに連れていけない」。それは、一つの経験からです。私は幸運なことに、この4年の間に子どもに恵まれましたが、数年間不妊治療を行っていました。約4年前、新聞記者から、男性側からの不妊治療についての視点を記事にしたとの話があり、全国版の記事が掲載されました。ヤフーニュースにてその日の検索トップニュースになり、「大きな勇気もらった」「よいアドバイスになった」等、全国から多くの声をいただきました。また地域の方々や議員仲間からも「実は私も不妊治療経験者。声や気持ちをもっと多くの人にわかってもらえる環境になったらいいのに」等の声を多くいただきました。記事にも掲載いただいた私の思いは、「痛みを知り、寄り添う」ことです。「世の中には様々な人がいる。子どもが好きで、嫌いな人。様々な理由で子どもが欲しくてもそれが叶わない人」。自身が不妊治療を経験し、そんな様々な思いを多くいただけてきたからこそ、政治の現場でできることがあると考えています。

管内閣が発足し、不妊治療に対しての新たな取り組みが進められようとしています。皆様は、本市独自の特定不妊治療費助成事業があるのをご存知でしょうか?これは国や大阪府の事業の使い勝手が悪いことを私が経験した上で、新たに提案したことにすぐに行政が動いてくれた成果でもあります。現在も毎年多くの方に活用をいただいています。また、この間、共働きの経験を基に議会で提案し、様々な施策も誕生しました。これからも「痛みを知り、寄り添う」という言葉や視点を大切に、皆様に身近な政治を行ってまいります。

不妊治療 男ゆえの悩み

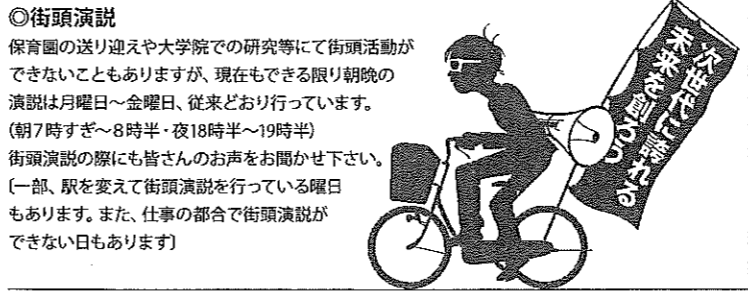
「不妊治療は女性だけの悩み。男性は関係ない」と思っている男性は、実は多くいます。男性側からの不妊治療の悩みは、女性側と比べてまだまだ少ないです。しかし、男性側からの不妊治療の悩みは、実は多くあります。男性側からの不妊治療の悩みは、女性側と比べてまだまだ少ないです。しかし、男性側からの不妊治療の悩みは、実は多くあります。

気軽に聞かれる「子どもまだ?」

「子どもまだ?」という問いかけは、男性側からの不妊治療の悩みを誘発する原因の一つです。男性側からの不妊治療の悩みは、女性側と比べてまだまだ少ないです。しかし、男性側からの不妊治療の悩みは、実は多くあります。

朝日新聞の全国版にて

活動報告には書ききれない想いもホームページに記載させていただいています。一人でも多くの皆さんに現在の政治の現場を知っていただくためにもホームページを是非ご覧くださいようお願い致します。http://www.tsuka-satoru.com/塚 茨木市で検索いただければヒットします。



◎街頭演説
保育園の送り迎えや大学院での研究等に街頭演説ができないこともありますが、現在もできる限り朝晩の演説は月曜日～金曜日、従来どおり行っています。(朝7時すぎ～8時半・夜18時半～19時半)
街頭演説の際にも皆さんの声をお聞かせ下さい。(一部、駅を変えて街頭演説を行っている曜日もあります。また、仕事の都合で街頭演説ができない日もあります)

塚理(つかさとる) 経歴 茨木市議会議員 43歳(4期目)
昭和51年12月5日 茨木市安威に生まれる
私立安威幼稚園 卒園 茨木市立安威小学校 卒業 茨木市立北陵中学校 卒業 大阪青凌高等学校 卒業
龍谷大学社会学部社会学科 卒業 小野薬品工業株式会社にて医療現場での勤務を経て市議会議員へ
大阪市立大学大学院 創造都市研究科 修士課程修了
研究論文「都市近郊農業のこれから」は時事通信社により全国に発信され大きな反響を呼ぶ
自治医科大学大学院 医学研究科 卒業
日本初の研究論文「都市部における二次医療圏と救急搬送との関連性について」を発表
現在、京都大学大学院 医学研究科にて疫学、公衆衛生学、予防医学を軸に茨木市をモデルとした地域医療政策を研究中